



京丹後森林公園スイス村魅力体験ツアー

令和 6 年 9 月 7 日 (土)

ある日、京丹後市弥栄町にある京丹後森林公園スイス村を指定管理されている会社の社長さんから「スイス村を障害のある人でも楽しめる施設にしていきたい。実際宿泊施設はできた当初から全室バリアフリールームで、泊まることは出来ても楽しんでもらうことができるのか、一度見てほしい。」というご相談がありました。何度か足を運んで話しているうちに、十分楽しめそうだから一度支部の皆で泊まりに来てもいいですか？と話をしたことで始まった決まった企画でした。お昼に風のがっこう(宿泊施設)に集合、近くの蕎麦屋さんが手打ちした蕎麦と、周辺の森で採った山菜の天ぷらのランチを食べつつ、この日の体験ツアーの流れを話しました。その後ブルーベリー狩りをし、舞輪源蒸留所でフレッシュフレグランスウォーターづくりを体験。蒸留が終わるまでのゆっくりと流れる時間と、出来上がったさわやかな香りで幸せな気持ちになりました。

風のがっこうに戻り BBQ を楽しんだ後、皆でポッチャ大会を開催し、本当に満喫した一日となりました。ただ、陽が落ちると山頂から満天の星空が見られるはずが、曇天のため見れず残念でした。また晴れた日に来ようと思いました。



もくじ

- P1 京丹後森林公園スイス村魅力体験ツアー
- P2 脊髄損傷患者の褥瘡治療と
予防に関する研修を開催
年会費が変わります
- P3 誰もが尊厳を守られる支援(介護)とは
車いす de 参拝プロジェクト in 住吉大社
- P4 ポッチャ大会に参戦！
Walk Again 2024 に参加してきました



■全脊連（本部）の活動を共有します

- ・省庁交渉（厚生労働省、国土交通省）
要望内容と各省庁からの回答



- ・12次交通安全基本計画に盛り込むべき事項に係る意見聴取（内閣府）



- ・鉄軌道のバリアフリー化の整備推進に関する検討会（国土交通省）



- ・宿泊施設向け接客研修ツール作成等のための検討会ワーキンググループ（厚生労働省）



- ・2024年度定時総会特別講座（YouTube）
①令和6年度障害福祉サービス等報酬改定及び補装具の基準額改定について
厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課長 伊藤 洋平 氏



- ②就労支援特別事業、職場介助助成金、通勤援助助成金の活用について
全脊連事務局長 安藤 信哉
NPO 法人自立生活センター・リアライズ
会長 三井 孝夫 氏
NPO 法人京都頸髄損傷者連絡会
副会長 山中 泰紀 氏



脊髄損傷患者の褥瘡治療と予防に関する研修を開催

令和6年12月15日（日）13時～

兵庫県支部と京都府支部の共同で「脊髄損傷患者の褥瘡治療と予防に関する研修」を開催しました。褥瘡治療の第一人者である東京医療センター形成外科医である落合先生のお話は、すぐわかりやすく、治療にはいくつかの期があり、その期に合った薬を使わないと治療に効果がない、であったり、傷が深くても治りやすい傷、逆に浅くても全然ふさがらない傷があるなどその理由もふまえてお話ししてくださいました。そして京都府支部の会員でもあり、日本車椅子シーティング協会理事でもある芝崎さんによる、褥瘡予防のためのシーティングについてのお話もしていただきました。そして急遽参加して下さることになった兵庫県立総合リハビリテーションセンターの陳先生によるロボットリハビリの話など、非常に興味深い内容ばかりでした。当日 YouTube でもライブ配信をし、現在はアーカイブを限定公開中で、お問合せ下さった方に URL をお伝えしています。もし、参加できてないので見てみたい。という方は、以下の URL にアクセスしてください。 よろしくお願ひいたします。

<https://youtu.be/Z2cz4oNFWLg>



年会費が変わります

昨年度までは年会費 6,000 円（月 500 円 × 12 ヶ月）でしたが、今年度より年会費 4,200 円となります。年会費は安くなりますが、今まで以上に活発な活動をしていきたいと考えています。この機会にぜひ一緒に活動をする仲間を増やしたいと思います。障害の有る無いに関わらず一緒に活動してみたいという方がおられましたらお声がけいただき、様々な活動を一緒にしていきましょう。会員登録については京都府支部 WEB サイト、もしくは支部長の山本までご連絡ください。 ※支部会員のみの年会費は据え置きとなります。

誰もが尊厳を守られる支援（介護）とは

令和7年2月23日（日）13時～

京都頸髄損傷者連絡会との共同企画で、日常に潜む女性障害者の性差別についてのシンポジウムを開催しました。男性の私からすると初めて耳にすることも多く、男性障害者に置き換えた場合も、そういえばと心に浮かんでくる事象もあり、また介護する側からすると、そうはいっても…と事業所としての悩みもあり、非常に考えさせられる内容でした。ただ今回はまずは異性介護の問題や差別についてを多くの方に知ってもらう機会と考え、2回目3回目と継続していくことがこの問題を良い方向に導く一番の方法かなと考えています。

このシンポジウムに関してはセンシティブな内容も含まれ、また是非会場で参加して欲しいという企画者の想いからYouTube配信を行っていませんが、動画として記録を残しています。もし希望があれば動画の視聴会を企画しても良いと思っています。希望する方は是非支部長山本までご連絡ください。



▲シンポジウムの様子

車いす de 参拝プロジェクト in 住吉大社

令和6年9月21日（土）

車いす de 参拝プロジェクトをご存知ですか？伊勢神宮から始まったこのプロジェクト、バリアフリーに取り組めない神社仏閣も、人力があればバリアフリーになくても参拝ができる！ということで、日本全国の神社仏閣で、近隣の中高生ボランティアに車椅子介助の仕方を指導しながら、障害当事者に神社仏閣の観光を楽しんでもらい、楽しんでいる障害当事者を目にする学生たちにボランティアのやりがいを感じてもらうというもの。それが大阪の住吉大社で開催されると大阪府支部支部長の羽藤さんから伺い参加してきました。とても楽しい企画でした。京都でもやってみませんか。



■京都府支部 Zoom 井戸端会議のミーティング ID が変わりました。

令和7年4月の井戸端会議からミーティング ID が変わっています。新しいミーティング ID をお知らせします。皆さんの普段の出来ごとや困りごと、地域でのバリアフリー情報や、本当に何でもない日常の話などをお聞かせください。

自由に入退室 OK です。

時々ゲストをお呼びして普段の活動についてお話ししてもらう機会を作っていたりもします。

2025年8月28日の井戸端会議には、宿泊施設のバリアフリー情報サイト「IKKEL」を立ち上げられた阿部一雄さんをゲストにお呼びしています。「IKKEL」を立ち上げるに至った経緯や、普段のお仕事の話（名古屋市にある阿部建設の社長さんで、名古屋城の修復工事に携わっておられます）や、参加されているサイドスタンドプロジェクトのお話など聞けるかもしれません。ご興味のある方は是非ご参加ください。

日時：毎月第4木曜日 20時～

▼ミーティング URL

<https://us06web.zoom.us/j/71405157681?pwd=BhUHLNgyS9v4VZPlnXjDNCoa3V1AX3.1>

ミーティング ID: 714 0515 7681

パスコード: smiyako

※参加したいけれど Zoom の使い方がわからないという方はメールでお知らせください。



■「IKKEL」バリアフリーな宿泊施設の 情報サイトが公開されました。

宿泊施設のバリアフリー情報が詳しく掲載され、室内を3Dの画像で確認できたり、通路幅やベッドの高さなどがその画面内で計ることができるWEBサイト「IKKEL」が公開されました。

日本全国の宿泊施設の情報が同じフォーマットで見ることができるこのWEBサイトはまだできたばかりで、情報はこれからどんどん追加されていく予定です。ただ閲覧数が少ないと協力しようと思う宿泊施設が減ってきてしまいます。

京都府支部としては、ぜひこの取り組みを支援し盛り上げていきたいと考えています。

3Dの画像情報も会員登録なしでは見ることができません。会員制サイト（無料）なので、ぜひ会員登録をして、こんな情報が欲しかったと盛り上げていきましょう。

◎宿泊施設のバリアフリー情報サイト「IKKEL」
<https://ikkel.or.jp/>



■皆さんの要望、ご意見をお聞かせください。

省庁交渉では全国各支部の意見を集約し、各ワーキンググループで内容を精査したうえで、緊急性の高いものを優先して絞り込んで交渉のテーブルに乗せるということを行っています。

ということはまず意見を出さなければ、そのテーブルに乗ることはありません。

そのためにもまず皆さんが常日頃困っておられること、思っておられることをお聞かせください。

その意見はあなただけのものではなく、皆の困りごとかもしれません。

今回の記事にもある「誰もが尊厳を守られる支援（介護）とは」の中でも話されたのですが、世の中が当たり前のように思っていて気づかれない差別や不便がそこにあるのかもしれません。ぜひ皆さんの貴重なご意見をお聞かせください。



ボッチャ大会に参戦！

令和7年2月9日（日）

奈良県田原本町にある奈良県心身障害者福祉センターへ、奈良県支部が企画された「奈良ボッチャ大会」に参加してきました。障害当事者、健常者の混成チーム、全7チームが参加し開催されました。

京都府支部はBチーム（7名の参加）として熱戦を繰り広げ、なんと優勝!! ニュースポーツの魅力にどっぷりハマってしまいました。普段からスポーツをしていない人、力の少ない高齢者でも取り組めるスポーツなので、京都府支部としても取り組んでみたいと思っています。興味のある方はご連絡ください。



Walk Again 2024に参加してきました

令和6年10月12日（土）

秋葉原コンベンションホール（東京都）で、全脊連65周年と日本せきずい基金25周年記念イベント「Walk Again 2024（脊髄損傷の再生医療最前線～基礎から臨床まで）」が開催されました。国内の名だたる脊髄の再生治療に携わる医師たちが一堂に会し、脊髄の再生とその後のリハビリについてのお話をしてくださいました。以前であれば急性期出なければ繋ぐことが出来なかった脊髄も、今の医療技術では再生可能と力強く話される先生方の熱い言葉に感動をしました。その様子はYouTubeのアーカイブでも公開されています。ぜひ一度ご覧いただき、脊損治療の未来を感じてください。

<https://youtu.be/HYqAZ0QBdWg?si=2phia2T5hxKT3hAI>



◎ワーキンググループへの参加希望や、その他の情報提供、支部へのお問合せなどは、以下のところまでお気軽にご連絡ください。

✉ sij.kyoto@gmail.com